

# 広げよう 2000万署名

東京・調布

戦争法廃止を求め  
て署名を呼びかけ  
るメンバー 27  
日、東京・調布駅前



## 若者グループよびかけ

### 国のハンドル握るのは国民

「戦争法廃止へ今こそ声を上げよう」と27日、東京・調布駅前、若者らが2000万署名に取り組みました。「戦争反対、民主主義と命を守る調布・狛江・府中の若者行動」(HANDL)の人たちによる初の宣伝です。

地域で働く青年や子育て中の母親らがリレートーク。「戦争に行きたくない」といって中学生がペンを走らせるなど反響がありました。27人が参加しました。

メンバーの前田舞さん(35) 府中市は、夫と1歳の娘を連れて

署名を集めました。守り続けた平和が戦争法によって崩されようとしていると指摘。「この国のハンドルを握っているのは私たち国民です。来年の選挙で、国民の声を代表する国会に変えましょう」と訴えました。

飲食店従業員の小川真一さん(37) 世田谷区は「辺野古新基地問題では沖縄が反対しているのに、国は訴訟を起こし、地域の人々の気持ちをないがしろにしています。安倍首相にとって代わる人が必要です」といって署名。パートの石井洋子さん(60) 調布市は「寒い中でのみなさんの行動は、私たちのやる気を起こさせてくれます」と筆を取りました。